

〈Kitaraワールドソリストシリーズ〉

Sapporo Concert Hall
Kitara World Soloists Series

ディートリヒ・ヘンシェル バリトンリサイタル

Dietrich Henschel

シューベルト

美しき Franz Schubert
Die schöne Müllerin D795

水車小屋の娘
D795

2020 2.2 [日]

開場 13:30 開演 14:00

(15:30終演予定 / 休憩なし)

札幌コンサートホール Kitara
小ホール

Sunday, February 2, 2020, 2:00 p.m.,
Sapporo Concert Hall

※当公演には休憩がございません。
途中入場できない場合がございますので、
あらかじめご了承ください。

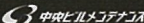
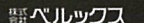

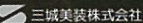
巨匠、フィッシャー・ディースカウの後継者、
ドイツ・リートの実質を歌う

【全席指定(税込)】

一般 / 5,000円 U25 / 2,000円

[Kitara Club 会員特別料金] 一般 / 4,000円

※U25…1994年以降にお生まれの方(未就学児を除く)であれば学生に限らずご購入いただけます。
ご購入、ご来場時に生年を証明できるものをお持ちください。

協賛: 東洋実業    

後援: 札幌市、札幌市教育委員会

主催 札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)
https://www.kitara-sapporo.or.jp TEL 011-520-2000



ピアノ / 岡原 慎也 Shinya Okahara, Piano

Program

シューベルト

美しき水車小屋の娘 D795

Franz Schubert (1797-1828)

Die schöne Müllerin D795

さすらい

Das Wandern

どこへ

Wohin?

とまれ

Halt!

小川への感謝

Danksagung an den Bach

憩いの夕べに

Am Feierabend

好奇心の強い男

Der Neugierige

焦燥

Ungeduld

朝の挨拶

Morgengruss

水車屋の花

Des Müllers Blumen

涙の雨

Tränenregen

わがもの

Mein!

休み

Pause

緑のリユートのリボンをそえて

Mit dem grünen Lautenbande

狩人

Der Jäger

嫉妬と誇り

Eifersucht und Stolz

好きな色

Die liebe Farbe

いやな色

Die böse Farbe

しおれた花

Trockne Blumen

水車屋と小川

Der Müller und der Bach

小川の子守唄

Des Baches Wiegenlied

愛を歌おうとするそれは痛みとなり、
痛みを歌おうとするそれは愛となる——シューベルト

31年という短い生涯で約600曲もの歌曲を作曲したシューベルト。

その三大歌曲集の一つである「美しき水車小屋の娘」が、

オペラやリートの世界で高い評価を誇る屈指のバリトン、

ディートリヒ・ヘンシェルによって歌い上げられる。

日本公演で共演する岡原慎也とは20年以上にわたり共演を重ねているが、

「美しき水車小屋の娘」は意外にも

2019年3月に日本で行われたレコーディングが初となった。

「二人で演奏するための時期を待っていた」と語るヘンシェル。

満を持して登場する二人の音楽を心ゆくまで堪能してほしい。

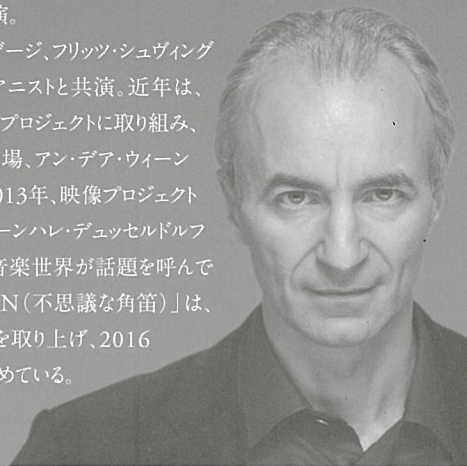
ディートリヒ・ヘンシェル (バリトン)

Dietrich Henschel, Baritone

ミュンヘン・ビエンナーレでデビュー後、リオン歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラで国際的キャリアをスタート。以降、ミュンヘン、アムステルダム、ブリュッセル、リスボン、マドリッド、ジュネーヴ、パリなどの歌劇場、ザルツブルク、エクサン・プロヴァンス、フレンツェンなどの音楽祭に出演多数。アーノンクール、ガーディナー、ヘレヴェッヘ、ヤーコプス、エッセンバッハ、リリング、クリスティ、ペトレンコ、ナガノ、メータ、ドホナーニ、アルブレヒト、ラトル、ティーレマンなどと共演。

リート歌手としての評価も極めて高く、アーヴィン・ゲージ、フリッツ・シュヴィング、ハンマー、ヘルムート・ドイチュ、岡原 慎也らのピアニストと共演。近年は、名歌曲の豊かな文学的内容を視覚化させようとのプロジェクトに取り組み、2010年シューベルト「白鳥の歌」舞台版にモノ劇場、アン・デア・ウィーン劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなどで出演。2013年、映像プロジェクト「IRRSAL(狂気の禁じられた祈禱者たち)」をトーン・ハレ・デュッセルドルフで初演、メーリケの詩によるヴォルフ歌曲の濃密な音楽世界が話題を呼んでいる。直近の映像プロジェクト「WUNDERHORN(不思議な角笛)」は、マラー「子供の不思議な角笛」全曲コンサートを取り上げ、2016年初演、デ・ドレーン、BBC響、モノ劇場と協同で進めている。

<http://www.dietrichhenschel.de>



岡原 慎也 (ピアノ) Shinya Okahara, Piano

東京芸大卒業後、ベルリン芸大、ミュンヘン音大マスタークラスにて研鑽を積む。リサイタル、協奏曲等で高評を博す一方、シューベルトやヴォルフの歌曲の全曲演奏などドイツ歌曲や室内楽でも精力的な活動を展開し、H.プライ、T.アダム、D.ヘンシェル、S.ゲンツ、シュティデ・カルテット、マルティヌー・カルテットなどと国内外で共演を重ねる。京都音楽賞、大阪文化祭賞本賞、音楽クリティッククラブ賞、第66回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。20枚以上のCDをリリース。現在、大阪音楽大学大学院研究科長。日本ドイツリート協会会長。

Tickets
チケット取扱

◎ *Kitarara* チケットセンター / TEL 011-520-1234 ※チケットは *Kitarara* ホームページからも購入できます。

◎ ローソンチケット / TEL 0570-000-407(Lコード:11990) ◎ チケットぴあ / TEL 0570-02-9999(Pコード:166-923)

◎ 道新プレイガイド(北海道新聞社1階) ◎ 市民交流プラザ チケットセンター窓口(市民交流プラザ2階) ◎ 玉光堂四丁目店(南1西4)

※ *Kitarara* ホームページ、ローソンチケット、チケットぴあ、道新プレイガイド(オンライン)をご利用の際、別途手数料が加算されます。詳しくは各店舗にお問い合わせください。



Sapporo Concert Hall

札幌コンサートホール *Kitarara*

—この事業は札幌コンサートホールが主催しています—

Kitarara モバイルサイト

*Kitarara*主催公演のチケットが、
こちらからも購入できます。



〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15 TEL 011-520-2000

ACCESS ●地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から…徒歩約7分
●地下鉄南北線「幌平橋駅」1番出口から…徒歩約7分
●市電「中島公園通」下車…徒歩約4分

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※未就学児のお子様のご入場はご遠慮ください。託児サービス(有料・予約制)をご利用ください。

託児申込先:札幌シッターサービス TEL 011-281-0511

※お車でのご来場はご遠慮ください。地下鉄・市電をご利用ください。

Kitarara Club 会員募集中
ご入会申し込みは TEL 011-520-1234

札幌コンサートホール公式Twitter

@Kitara_sapporo

